

3月24日（月）

神が正しくする

聖書朗読 詩篇 140編

主よ、悪者の願いをかなえさせないでください。

詩篇 140：8

クリスチャンは、この世の中の不公平については現実的に受け入れています。しかし、天国に関しては確固たる信念を持っています。作家のフィリップ・ヤンシーは、十字架が示しているものは、「世の中が公平であると言う前提は間違いだ」と書いています。その通りで、今はよい世の中ではありません。悪人が成功して富を得る、不道徳がはばをきかず、正直者が馬鹿を見ることなどがあります。神様を意識しない、世俗的で、人間中心主義的な見方がはびこっています。どうもお金が潤沢にあると世俗的になるようです。その結果として、政治の腐敗、欲にまみれた市場、社会に適応できない家族などが生まれます。

人の生涯は公平ではない。そう考えるクリスチャンが多いと感じています。しかし、私達が不正、歪曲、偏見、迫害に耐えることができるのは、結末がどのようになるかを知っているからです。私達は、天国に行くという考え方を持っています。したがって現世では旅行者であり、永住者ではないのです。詩篇の作者は、『悪者の願いをかなえさせないで』と祈っています。イエス・キリストは平安をお与えになりました。そして次のように言われました。『あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。』（ヨハネ16：33）

私達はイエスキリストによってより良く変えられて行くのです。それは痛みを伴います。神様がすべてのものを正しくすると言う考えは、この世にあって変わることがないでしょう。正しい者は神様をたたえ、神様に忠実であります。「主よ、私のいつくしみのための叫びを聞き届けてください」。

讃美歌 488

祈り 真の神様。悪魔に取り付かれた者をお救いください。そして彼らが見て、理解して、イエス・キリストの慈悲を受け入れることができますように。私達が一つになり福音を分かち合う事が出来ますように祈ります。

イエス様の御名を通して。アーメン。

ボブ・マイズ

テキサス州 ラボック

今日の力

2014年3月24日～3月30日

翻訳 井上輝彦

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

3月25日(火)

主をほめたたえよう

聖書朗読 詩篇 150編

主は、私の力であり、ほめ歌である。主は、私の救いとなられた。この方こそ、わが神。私はこの方をほめたたえる。私の父の神。この方を私はあがめる。

出エジプト 15:2

私の住んでいる近くの教会には、建物の隣に美しい松の木や檜の木が植えてある小さな公園があります。そこには近隣の誰もが自由に散歩できる1km弱の道があります。私はこの公園の中を歩くのをとても気に入っています。それは教会の人達が道に沿って木製の標識をたて、御言葉がそこに書いてあるからです。神様をたたえる言葉も多くあります。そこを歩いていると運動に良いばかりでなく、御言葉に触れ、心に留め、神様の創造美に接する事が出来るからです。

私達は色々な理由から神様をたたえ、感謝します。神様は唯一の御子を世に遣わしてくださいました。神様は私達に命と美を与えてくださっています。また祈りを通して神様への願い事、必要な事、恐れる事を伝える機会や私達にしてくださった事の感謝の意を伝える機会を私達に与えて下さっています。

私達は祈りや御言葉や賛美を通して、神様をほめたたえながら人生を歩む事が出来ます。神様が私達に与えてくださった多くの祝福に対して、感謝しほめたたえようではありませんか。

私は生きているかぎり、主をほめたたえよう。

いのちのあるかぎり、私の神に、ほめ歌を歌おう。

詩篇 146:2

讃美歌 73

祈り 天のお父様。あなたが私達に下さった多くの素晴らしい祝福に感謝します。私達はあなたが創造者であり支配者であることをほめたたえます。

イエス様の御名により。アーメン。

ジェンヌ・P・マセイ

テキサス州 ヒューストン

3月26日(水)

記憶

聖書朗読 伝道者の書 12:1~8

あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ。わがわいの日が来ないうちに、

伝道者の書 12:1

聖書は一貫して私達に忘れてはならない事があると言っています。しかし私達は自分の経験した記憶については無頓着で忘れがちです。記憶というものは人生の色々な経験と、その結果生じた感情が溜り込まれた自分史のようなものです。だから記憶は、将来の方向を示す指針にもなりますが、感情を呼び戻す機会にもなり得ます。つまり記憶とは、私達の心が動き、それが残像として残っている出来事の集まりとも言えます。神様は、注意深くその意味を理解し心に残す事が、記憶にとっては重要である事をご存知です。

記憶が判断されて、一生をかたち作る事もあります。キリスト教信者として、私達は、楽しかった事、苦しかった事を振り返り、神様がそれらの全てにどう関わったのかを知ろうとしています。子を持つ親は、自分の教えや扱いが子供の感情に記憶として残る事に十分注意しています。ある人が指摘するように、親は子供に物の見方を植えつけているのです。母が私のいやな思い出に対しては、何とか優しくして従順な考え方で対応するように求めている事を思い出します。

記憶は単に興味深いというものだけではなく、意思決定をするものにもなります。態度や行動に重要な役割をします。そして私達や他人の中の記憶として書き込み、書き直したりしているのです。

神様は記憶する事の力をご存知で、私達に神様の哀れみ深い教えに注意を払い、私達の指針を作り、他人に対して貴重な記憶でもって神様の教えを与えることが出来るように望んでおられます。

讃美歌 第二編 66

祈り 主よ。あなたの御言葉を覚えて感謝します。日々の生活を祝福してください。

イエス様の御名により。アーメン。

スーザン・ギボニー

カルフォルニア州 マリブ

3月27日(木)

あなたはわたしのもの

聖書朗読 イザヤ 43:1～13

あなたには、すべてができること、あなたは、どんな計画も成し遂げられることを、私は知りました。
ヨブ 42:2

説教が終わり、これから最後の賛美が始まろうとしていたとき、参列者の一人が手をあげました。その女の人は18歳で、私達の教会を訪ねたのは初めてでした。

その人は、「政府が私達の頭の中にコンピューターチップを挿入するという事に対して心配しています」と言い出しました。キリスト信者としてどう対応したらよいのでしょうか。私達の教会を訪れるまでは、彼女はテレビが全てで、テレビの言う事は何でも信じる人で、これを食べたら何か恐ろしい事が起こるのではないかと思い、自分で安心できる物ばかり食べていました。彼女と話して分かった事は、未来に起こることへの不安が大きく、あれやこれやと悪い事を予想することに取り付かれていました。

ユダヤの人々はこの破局の対局にいた人々です。彼らの経験をイザヤは次のように言っています。『主はこう仰せられる・・・「恐れるな。わたしがあなたを贖ったのだ。わたしはあなたの名を呼んだ。あなたはわたしのもの。」』(43:1)。すなわち、「わたしは神で、あなたは神ではない」と。

未来に住む事は呪いです。現在に忠実に生きる事は自由です。神様は私達に保障されました。『水の中を通るときわたしがついていく。』と。恐れることは何もないですね。

聖歌 463

祈り 親愛なるお父様。私達いつも地上の波を見下ろしていて、あまりあなたを見上げるために上を見ません。あまりにもテレビやラジオのコメンテーターに耳を傾け、あなたの全能な力を信じることをしません。どうかあなたの名も下に安らぎをこれまでのようにお与えください。

イエス様の御名により。アーメン。

ブルース・W・ルーグ

カルフォルニア州 マーセッド

3月28日(金)

聖なる煙

聖書朗読 イザヤ 6:1～8

そのとき、雲は会見の天幕をおおい、主の栄光が蔭屋に満ちた。

出エジプト 40:34

イザヤは、神様の栄光が「聖なる煙」として神殿を満たしているのを見ました。神様の栄光は、ご自身の宮を煙で満たしており、時には雲と言われています(出エジプト40:35, I列王記8:10, 黙示録15:8)。神様の聖なる煙は、ご自身の宮を特別なものとしています。それは神様の臨在を表しています。

旧約聖書では、神様は立派な神殿に住まわれていました。今日の新約聖書の下では、神の子である個人や集団の心の中に住んでおられます。どちらの場合も煙の無い状態を期待していません。神の宮では、煙が無くなると危険信号を発するのです。

私達の家には聖なる煙は存在していますか。イザヤ章から学んだ事は、神の建物に主を恐れる人々がいる限り、また神の宮にいる人が自分達の犯した罪に打ちひしがれている限り、そして神様の為の仕事をする為に使わされたいと思っている人たちが神の宮にいる限り、望ましいしるしとして聖なる煙が臨在するのです。

今日私達が礼拝する建物が、ソロモンの神殿のように立派なものがあったとしても、煙は同じです。

聖歌 546

祈り 主よ。私達の礼拝がいつもあなたの臨在による煙で覆われていますように。それはあなたの建物に集っている時だけではなく、日常の心の中のあなたの建物の中でも聖なる煙で満たしていただけるようにして下さい。

イエス様の御名により。アーメン。

デビッド・ラングフォード
テキサス州 ラボック

3月29日(土)

神に從う

聖書朗読 エレミヤ 7:1～7

何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心からしなさい。あなたがたは、主からの報いとして、御国を相続させていただくことを知っています。あなたがたは、主キリストに仕えているのです。コロサイ 3:23～24

あるレストランの経営者が、従業員に訓練をし続けている話をしてくれました。「必要な事に気づき、それを実行する」。この言葉は、従業員のみならず、家族や教会員にも反復することが必要です。レストランの経営者は、従業員に対して細部に気をつけ、お客に最善のサービスが出来るよう訓練します。

家族に対しては、各々の役割を果たし、家をきれいに清潔に保つよう注意を払います。教会の指導者は、教会員が教会のおかれている状況を把握し、単に問題の報告だけで終るより、改善の一助が出来るように努力することが必要です。

エレミヤは、イスラエル人に常に神様を理解し、神様に從うように促していました。

私たちは、生活すべての面で神様に從うようにする必要があります。私たちが、進んで神様への服従が出来ますように。また天国で最善が尽くせますように導いてください。

聖歌 339

祈り 天国の全知全能の神様。どんなときでも何があろうとも勇気を持ってあなたの意思に沿って動く事が出来ますように。

イエス様を通して。アーメン。

ラリー・ケイン

テキサス州 ハイランドビレッジ

3月30日(日)

神は忠実な者に冠を与える

聖書朗読 ダニエル 1:3～15

死に至るまで忠実でありなさい。そうすれば、わたしはあなたにいのちの冠を与えよう。黙示録 2:10

仲間の圧力とは大きいものです。小学校時代に、私は友達の誘いに乗ってタバコを吸うという馬鹿な事をしました。高校時代には、他人の真似をして数回ののしったりしました。仲間の圧力に屈したのです。しかしダニエルは屈しませんでした。

私たちはダニエルが感じたプレッシャーを想像できるでしょうか。彼は王と同じ食事をするように命じられますが、出される最初の食べ物、偶像に供えたものであり、旧約の信仰にかなった物ではなかったのです。ダニエルは、命に代えても神の禁止した食べ物を食べなかったのです。そして彼は、宦官の長に野菜を食べさせてくれるように頼みました。神はそのとき世話役が要求を聞き入れるように計らっていました。10日間の実験の末、ダニエルと3人の友人は、王と同じご馳走を食べたどの青年よりも顔色がよく、栄養がいきわたっているように見えました。

さらに、神はダニエルに知恵と理解力と技術力を与えました。ついに王は、ダニエルとその信仰深い友達が、王国の魔術師よりも10倍賢い人達である事を悟りました。

あなた方が神様を信頼し従ったら、神様から祝福されます。次回プレッシャーを感じたときはダニエルのことを考えましょう。

讃美歌 第二編 230

祈り 天のお父様。この世俗的な法律に抵抗する力と、あなたの御言葉に耳を傾ける知恵を与えてください。あなたは私達に誠実を尽くして下さいように私達もあなたに忠実であり続ける事ができますように。

イエス様により祈ります。アーメン。

ディック・エイディー

オレゴン州 グレッシュャム